

心をむすぶふれあい情報誌

みずほ



農作業メモ：〈水稻〉 幼穂長を確認して穂肥を施用しよう！
〈大豆〉 水分管理で元気な大豆づくり
トピックス：平成24年産大麦初収穫・初検査
愛本姫社まつり

今月の黒部っ子
大布施保育所
ちーたー組

平成24年(2012)

No.458

7

JAくろべ

MIZUHO

TPP参加は

経済アナリスト・森永卓郎氏に聞く

何をもたらすのか

TPP交渉参加の是非がおととしから論議されています。TPPは農業など一次産業はもちろんのこと、国民生活広範にさまざまな影響を及ぼすことが懸念されています。TPP交渉の問題点がどこにあるのか、今回は経済アナリストとしておなじみの森永卓郎さんにお聞きしました。

【広報部】



昨年11月、野田佳彦首相が首相官邸で記者会見し、「環太平洋経済連携協定（TPP）の交渉参加に向けて関係国と協議に入る」と表明した。民主党内の大きな反対を押し切ったの表明だった。それ以降、米国の水面下の交渉が進められ

ており、政府がいつ参加表明しても不思議ではない段階を迎えている。

そもそもTPPというのは、05年6月にシンガポール、ブルネイ、チリ、ニュージーランドの4か国間で調印された経済連携協定だ。小国同士でヒト、モ

となつている。関税撤廃で、日本の農業生産全体は、3分の1以下に激減することになるだろう。

もちろんTPPでも、例外規定が作られる可能性はある。特にコメについては、一定の配慮がなされるかもしれない。それでも、コメ以外の分野に深刻な影響が出るのは間違いない。特に大きな影響が出そうなのが畜産だ。

昨年10月、私がテレビ朝日の番組に出演したときに山田正彦農水大臣（当時）は、「韓国の畜産業者の75%は、廃業を決定している」という発言をした。その発言通りに、米韓FTAが発効した韓国では、食肉価格の暴落と飼料の高騰、そして政府が作った廃業支援金制度によって、畜産業が壊滅に向かっている。

実は、農林水産業への影響は、経済だけにとどまらない。第一に、農林水産業は、空気をきれいにし、水を守り、景観を作るといった重要な役割を担っている。農業の多面的な価値は3兆7000億円と言われる。TPPで農業生産が激

減すれば、この多面的価値も吹き飛んでしまうのだ。

第二の問題は食糧安全保障だ。関税の撤廃に伴って、食料自給率が現在の40%から14%へと低下する。ただでさえ低い日本の食糧自給率をここまで下げて良いと思う国民はほとんどいないだろう。

第三の問題は、食の安全の問題だ。外国から入ってくる穀物には、国産のような安全の

保証がない。例えば、米産の穀物では、遺伝子組み換えが盛んに用いられているし、ポストハーベストといって収穫後に農薬をかけるようなことも行われている。日本人は食の安全に関して、米国民よりもはるかに繊細な意識を持っている。

しかし、TPPに参加すれば、それも許されなくなる。独自の安全規制は、外国企業の参入障壁になるからだ。すでに米国はTPP交渉参加のための事前交渉で、BSE問題で強化された米国産牛肉に対する輸入規制を緩和するように求めている。

実は、TPPに臨むアメリカの姿勢は、公正な自由貿易という理念とかけ離れたところにある。事前交渉で、米国が最大の関心を寄せているのが、牛肉に加えて、保険と自動車だ。ところが、その主張は、日本ですでに大きなシェアを持つガン保険に、かんぽ生命が参入しないようにしろというものだ。自動車に至っては、日本が課している関税がゼロであるにもかかわらず、米国車の市場を拡大せよという意味不明のこと

を言っているのだ。

TPPの締結交渉では24の作業部会で議論が行われており、農業や製造業だけでなく、医療、金融などのサービス分野に関するも、外国企業の自由な参入が求められる。米国は、日本市場に参入障壁があるからで、日本はそれをなくすために国内法を変えなければならぬという論理を展開してくる。TPPにはISD条項が盛り込まれる予定で、外国企業が非関税障壁を含む規制で損失を被つたと主張する場合には、世銀傘下の国際投資紛争解決センターに訴えることができるようになる。そして原則非公開の審理が行われて、もし障壁があると認定されると、国家が賠償金を支払うことになるのだ。

結局、TPPに参加することの本質は、日本の経済や社会の基本ルールを、米国型の市場原理主義のルールに合わせるということだ。当然、その帰結は、日本も1%の金持ちと99%の貧乏人という格差社会になっていくということだ。

ノ、カネの移動を自由化し、一体化によって経済的なプレゼンスをあげようというのが、そもそもの目的だった。そこに、アメリカ、オーストラリア、マレーシア、ベトナム、ペルーの5か国が新たに加盟の方針を打ち出したところから、TPPの性格が大きく変わってしまった。9か国のなかで、アメリカのGDPが85%を占め、圧倒的な経済力を持っているからだ。TPPは、形式上は各国が対等の関係に置かれているが、事実上は、アメリカの思惑に大きく左右される協定に変質してしまつたのだ。

そのなかで、日本がTPPに参加すると何が起きるのか。TPPは貿易自由化の協定だとされている。確かに協定に参加後、10年以内に関税を全廃することが求められる。そのことによつて、日本では、農業に最も深刻な影響が出るとされている。農水省は、関税撤廃による19の主要作物への影響を推計しているが、生産の減少率は、コメが90%、小麦が99%、牛肉が75%、甘味資源作物とでん粉原料作物は100%など

TPPに参加することの本質は、日本の経済や社会の基本ルールを、米国型の市場原理主義のルールに合わせるということだ。

水稲 幼穂長を確認して しっかりと穂肥を施用しよう！

今年の稲の生育は、草丈がやや短く、莖数は平年並みとなっています。稲の成長は順調に進んでいますので今後の管理もしっかりと行いましょう。雑草地のカメムシのすくいどり調査では例年よりもカメムシが多い傾向にありますので基本防除を徹底しましょう。



●穂肥前までの管理

中干し後は、間断かん水を行います。幼穂が出るまで、稲は水分と酸素を多く必要とします。間断かん水を引き続き行い、土の中に水と酸素を供給して稲の活力を高めましょう。

稲は幼穂の準備に力を注ぐため、葉色が低下して穂肥を施用できる姿になっていきます。

コシヒカリは穂肥前までには葉色を三・六までさめさせましょう。

●穂肥は慎重に

穂肥を散布する時は、必ず幼穂長を確認します。圃

◎穂肥の量・タイミングは的確に！

穂肥散布の時期	稲の状態
早すぎると	籾数多すぎで白粒増加
多すぎると	倒伏しやすい
遅すぎ・少なすぎると	粒の数少ない 変形粒が増える

場ごとに生育の進み方が違いますので、それぞれの圃場ごとに確認をしましょう。

基本は幼穂が一・五センチほどになったら「LP追肥38号」を一〇〇g当たり一五g施用します。

ただし、出穂十五日前の草丈が高い場合や葉色が濃

い場合は倒伏の恐れがあります。八二センチ以上の場合には施用時期を遅らせ、九〇センチ以上の場合には施用しませんが、適正な穂肥施用で穂揃期の葉色を四・二〜四・五となるようにしましょう。

◎水稲基本防除剤

使用時期	使用農薬名	10a当たりの散布量
1回目 出穂期	粉剤の場合	カスラバリダスターク粉剤DL 4kg
	液剤の場合	ラブサイドフロアブル +バリダシン液剤 +スターク液剤10 1000倍液を150ℓ
2回目 穂揃期	粉剤の場合	キラップ粉剤DL 4kg
	液剤の場合	キラップフロアブル 1000倍液を150ℓ
緊急時 傾穂期	粉剤の場合	トレボン粉剤DL 3kg
	液剤の場合	エルサン乳剤 1000倍液を150ℓ

※緊急時に3回目として。特報を参照する。
ただし、早生には傾穂期にトレボン粉剤を必ず散布する。

◎住宅地隣接田など、粉剤を使用しにくい場合

使用時期	使用農薬名	10a当たりの散布量
穂ばらみ期 (出穂5〜10日前)	粒剤 イモチエースキラップ粒剤	3kg

ただし、フェーン現象が予想される時は散布しない。

●病害虫防除

基本防除を適期に実施してカメムシによる斑点米を防ぎましょう。

コシヒカリは二回散布、てんたかくななどの早生品種は三回散布が基本となります。

す。別表を参考に、必要な剤を事前に準備しましょう。病害虫の発生状況によってスケジュールが変更になる場合もありますので、今後配布される農作業特報を確認してください。

●出穂後は水が重要

近年、出穂から登熟最盛期に当たる二十日間が高温になる傾向があります。この時期に田んぼの水分が少ないと、白未熟粒や胴割粒が発生しやすくなります。出穂から二十日間は田んぼの表面が露出しないよう湛水状態を保ちましょう。

この湛水には暑さ対策の他に、自然の土壌にわずかながら存在するカドミウムの吸収を抑制するという重要な役割もありますので、必ず二十日間は水を切らさないでください。



大豆 水分管理で元気な大豆づくり

●培土・除草・防除

二回目の培土は播種後三十〜三十五日頃、大豆が四〜五葉期の頃に実施します。高さは初生葉が埋まる程度です。適正な作業速度で茎にしっかりと土をかけることで目標の高さを確保しましょう。

培土は雑草の発生を抑える役割もありますが、培土だけで雑草を抑えきれない場合は、雑草の種類や葉齢に応じて除草剤を畝間処理します。ただし、ヒエ・タデ・アメリカセンダングサなど草丈の長い雑草が多い圃場では、随時抜き取りましょう。

開花を迎え、葉が巻き始めたから基本防除を実施します。

●水の管理

適切な土壌水分は根粒活性を維持し、根の養分吸収

を高めめます。水不足状態になると莢の結実に影響が出るので、開花後十〜四十日の間、好天が三日以上続く場合は、乾き具合に応じて短時間の畦間かん水を実施してください。かん水は上位葉が巻き始める頃を見計らい行います。圃場全体に水が行き届いたら、速やかに排水しましょう。培土などで排水路がつぶれている箇所は手直しをし、水が停滞しないスムーズな排水ができるように心がけてください。



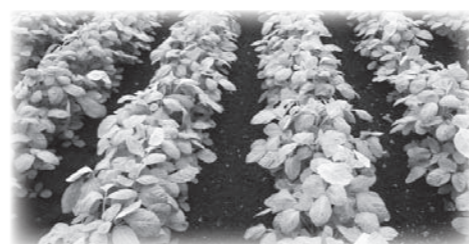
◎大豆基本防除剤

散布時期	農薬名	10a当たり必要量	収穫前日数
1回目 葉が巻き始めたら	粉剤	サイアノックス粉剤 4kg	7日前まで
	液剤	サイアノックス乳剤 1000倍液を150ℓ	7日前まで
2回目 8月10〜20日	粉剤	マネージトレボン粉剤DL 4kg	30日前まで
	液剤	マネージトレボンフロアブル 1000倍液を150ℓ	30日前まで
3回目 実が豆粒大になったら	粉剤	スミチオンベルコート粉剤 3kg	21日前まで
	液剤	ベルコートフロアブル +スターク液剤10 1000倍液 1000倍液を150ℓ	7日前まで

◎生育期除草剤（100ℓ散布／10a当たり）

対象草	除草剤名	必要量	回数／収穫前日数
広葉	大豆バサグラン液剤	150ml	1回のみ／45日前まで
イネ科	ナブ乳剤	200ml	1回のみ／60日前まで
非選択性	バスタ液剤	500ml	3回まで／28日前まで

除草剤は、大豆にかからないよう十分注意する。



《お盆のJA業務のご案内》

	本店	ATM	支店		アグリプラザ東	営農センター	JAくろべサービス(株)	
			金融棟	経済センター			カーポート宇奈月	燃料配送センター
13日(月)							通常営業 7:00~20:00	通常営業 8:30~17:00
14日(火)	通常営業	通常稼動	通常営業	通常営業 8:30~18:00	通常営業	通常営業	通常営業 7:00~20:00	通常営業 8:30~17:00
15日(水)							営業 8:00~19:00	休業
16日(木)							営業 8:00~19:00	通常営業 8:30~17:00

★JAくろべ興産(株) ☎57-0205 ★JAくろべサービス(株)「カーポート」 ☎54-0444 (転送)
★カトリアホールやすらぎ ☎52-4900 ★JAくろべサービス(株)「燃料配送センター」 ☎54-0105

JAくろべ サマーキャンペーン2012

《実施期間》平成24年6月18日(月)▶8月31日(金)

定期貯金

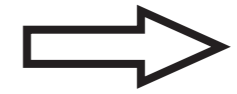
◆新規20万円以上お預け入れの方

店頭表示金利の

プラス

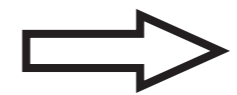
◆下記のいずれかに該当される方

- ・JAカード新規申込
- ・新規給与振込をご指定
- ・新規年金振込をご指定



6倍

◆新規20万円以上お預け入れの方



5倍

- 対象者は個人のお客様とさせていただきます。
- お預入期間は1年とさせていただきます。
- 自動継続後の定期貯金金利は、継続時における店頭表示金利になります。
- ATMでの定期お預け入れは、金利上乗せの対象にはなりません。
- 上乗せ金利適用中に中途解約された場合は、当組合所定の中途解約金利が適用されます。

ボーナスは
JAへ!

支店送迎バスをご利用ください!!

2012 JAくろべ 支店送迎バス運行表

池尻バス停 9:30	内生谷公民館 9:35	旧東布施支所 9:40	尾山公民館 9:45	布施山公民館 10:00	山田新公民館 10:10	旧熊野所前 10:15	南部支店		
鏡野公民館 9:30	上野野公民館 9:35	山田バス停 9:45	黒新野公民館 9:50	犬山公民館 9:55	旧石田支所 10:05	立野公民館 10:15	支店		
旧秋生支所 9:30	西小野支所 9:35	飛騨公民館 9:45	旧村橋支所 9:55	北部支店					
音川朝倉組前 9:30	とがの里前 9:35	旧栗本支所 9:45	栗本新公民館 9:50	東部支店 10:00	旧下立支所 10:10	あすま屋前 10:12	旧浦山支所 10:17	旧若菜支所 10:22	東部支店

※原則、途中乗車・下車は行いません。
※交通状況によって多少の遅れ等が生じることがございます。

2012 JAくろべ 支店送迎バス運行カレンダー

8	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
8	・	・	・	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9	・	・	・	・	・	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
11	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
12	30	31	・	・	・	・	・	1	2	3	4	5	6	7	8
2013	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
2013	24	25	26	27	28	29	30	31	・	・	・	・	・	・	・

南部支店 ☎54-5454
北部支店 ☎54-0034
東部支店 ☎65-7200

年金のお受取はJAくろべで!!

■バスが運行します。運行経路、時間は裏面をご覧ください。

【大麦加工食品消費拡大運動】

富山県産大麦粉使用

麦とろ麺

200g × 10袋入り

1,785円(税込)

お申し込みは、各支店経済センターへ



しつとなめらか

ご契約の方に ちょきんぎょグッズ プレゼント!

※数に限りがございます。品切れ等お客様のご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。



「沖縄 美ら島(ちゅらしま)めぐり3日間の旅」
思い切って沖縄の企画をしたところ、びっくりするほどたくさんの会員の方に参加していただきました。大変楽しい旅となりました。

JAで年金をお受取りになると、
あなたも年金友の会の会員に!
平成二十四年度
年金友の会会員募集中

JAがお客様の裁定請求手続きのサポートをいたします。
JAに口座をお持ちでない方もお気軽にご相談ください。
金融機関変更手続き、公共料金口座振替変更手続き等すべてJAがサポートいたします。
《会員特典》
・地区別に親睦会(総会)等企画開催
・JA年金定期の加入
・地区別に定期的に旅行会を開催



トピックス

- 6月5日
- 6月6日
- 6月8日
- 6月14日

ねぎたん圃場巡回研修
ビール用二条大麦収穫始まる
六条大麦収穫始まる
平成24年産大麦初検査

- 6月18日
- 6月21日
- 6月29日

旬グリーンビジネス橋本でにんにく収穫
愛本姫社まつり
基幹的農業用施設一斉点検

今月の表紙

大布施保育所 (ちーたー組)



「元気ハツラツ ちーたー組」

7月に入り、畑の水やりやメニュー当番を頑張っています。また、ドッチボールや自転車乗りなど体を動かして遊ぶことも大好きなちーたー組24名の元気な子どもたちです。

水分補給をしっかりとしましょう



花嫁お光役には地元の高校生、下村美緒さんが扮し、大蛇の化身である若侍役は下立青年団の川口寛介さんが務めました。大蛇やのぼ

持続危機乗り越える 下立「愛本姫社まつり」

町内を練り歩きました。行列は例年、宇奈月町商工会の下立地区のメンバーらでつくる実行委員会が開催していましたが、同商工会が五月末で解散。一時開催が危ぶまれたものの、地元有志が保存会を設立して引き継ぎました。

ちんを手にした行列が愛本橋下にある黒部川神社鳥居前を出発。途中で花嫁が加わって、姫社にて三三九度の杯を交わす婚礼の儀を行いました。有志で継承されることになった伝統の行列を一目見ようと、沿道には多くの見物客が訪れ、二人のほほえましい姿を見守りました。

良質なねぎたんを

ねぎたん圃場巡回研修



圃場に出て生育状況を確認する生産者たち

六月五日、黒部秋冬ねぎ生産組合や県などが共催して、黒部市と魚津市でねぎたんの圃場巡回研修がありました。ねぎたんの生産者や関係者など約五十人が参加し、ねぎたんの生育状況を確認し、出荷技術管理の徹底について学びました。平成二十四年産ねぎたんの生育状況は、おおむね順調という結果になりました。



平成二十四年産大麦 品質良好

平成二十四年産大麦初検査

八日から始まりました。また、十四日から大布施倉庫で、二十四年産大麦の初検査が昨年より十日早く行われました。検査した約五三トのうち、四九トが一等、四トが二等に格付けされました。

倉庫には、刈り取りされた大麦「ファイバースノウ」を入れた大型の袋が多く並び、今回は大山や荒俣など五件を検査対象とし、サンプルとして抜き取った大麦の粒の形や水分などを農産物検査員が慎重に分析しました。



サンプルを分析するJA農産物検査員

地ビールやモルト麦茶の原料となる大麦「あまぎ二条」と「六条大麦」の収穫作業がそれぞれ六月六日と

収穫は、積雪期間が長かったことが影響し、一部の地域で生育量が不足し減収が見込まれ、刈り取り時期もやや遅れましたが、穂数は平年並みに確保され、品質には目立った被害もなく、良好との結果が出ました。

災害未然防止へ

基幹的農業用施設一斉点検



安全確保の習慣化が災害発生の防止策に

新川農林振興センターは六月二十九日、七月一日の「国民安全の日」に先立ち、老朽ため池等基幹的農業用施設を一斉点検しました。大谷池、中山ため池、柳沢別所池の三カ所を対象に、新川農林振興センター職員や黒部市役所、黒部川左岸土地改良区の職員ら八人が細かく点検しました。災害発生時に人的・物的被害が想定される老朽ため池等を中心に、農業水利施設等を県内一斉に点検し、災害の発生防止と県民の防災意識の向上を図ることが

目的です。

富山県での農地・農業用施設の災害発生は、梅雨末期の七月から台風襲来の九月に集中する傾向があり、稲作を中心とする良質米生産県である富山県では、とりわけ八月から九月上旬の用水管理が重要な事項となっています。

にんにく収穫

旬グリーンビジネス橋本



旬グリーンビジネス橋本の圃場で六月十八日、にんにくの収穫作業が行われ、二〇トの圃場から約一・五トのにんにくが収穫されました。収穫されたにんにくは岐阜の市場に出荷され、ほとんどが健康食品の「黒にんにく」に加工されます。

